

朝倉小学校区地域内連携協議会会報

第4号

発行日：令和3年3月1日

発行責任者：西 洋介

連絡先：朝倉小学校区地域内連携協議会 事務局携帯 090-1002-2670

現在、当会に加盟していただいている団体をご紹介します（順序不同）

『朝倉小学校区地域内連携協議会』団体名簿

朝倉小学校区青少年育成協議会
朝倉地区民生委員児童委員協議会
朝倉小学校区交通安全会議・交通安全指導員朝倉支部
朝倉小学校区子ども会連合会
朝倉体育会
朝倉まちづくりの会
朝倉地区人権啓発推進委員会
朝倉地区町内会連合会
朝倉地区連合防災会
朝倉地区社会福祉協議会
朝倉地区共同募金委員会
日赤朝倉分区
朝倉地区老人クラブ連合会
朝倉ふれあいセンター運営委員会
高知保護区保護司会西分区
高知市消防団朝倉分団
朝倉小学校
朝倉中学校
朝倉小学校PTA
朝倉中学校PTA
朝倉保育園
朝倉くすのき保育園
朝倉中央保育園
朝倉木の丸保育園
国立大学法人高知大学
米田公民館
宮の奥公民館
朝倉宮の前奥啞内公民館
長田岡地公民館
朝倉北城山公民館
あさくらの里 デイサービスセンターさくら
あさくらの里 デイサービスセンターすみれ
医療法人みずほ会 グループホームあさくら
朝倉三和会第2老人クラブ
長田岡地シルバーパワークラブ
高知市西部地域高齢者支援センター朝倉出張所
高知市社会福祉協議会

会長挨拶

会長 西 洋介

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、日常生活そのものが大きく変わり変化を求められた一年となりました。各団体でご活躍の皆様も様々なご不便を強いられましたこととお察しいたします。地域内連携協議会でも総会をはじめ、多くの行事が規模縮小や中止となりせつかく築いてきた連携の輪が薄れていくもどかしさを感じました。いま社会は、感染への恐怖から偏見や差別が生まれ不安の中で日々の生活を送っています。コロナ禍のなかでできる活動を通して地域の絆を深めていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いいたします。

ページのご案内

- | | |
|------|--------------------------|
| 1 | 表紙・会長挨拶 |
| 2～5 | 朝倉小学校関連 |
| 6～8 | 朝倉中学校関連 |
| 9～10 | 加盟団体等よりのお便り
裏表紙・編集後記他 |

コロナ禍の下、各団体ともに活動の制約を受けている状況にありますが、そんな中、近況を報告して下さっていますので、どうぞご覧になって下さい。

【学力向上対策について】朝倉小学校

高知市立朝倉小学校 松井 成一

常日頃から本校教育活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年は、コロナウイルス感染拡大のため、今までに例のない学校教育を強いられることとなっています。そんな中、各校が創意工夫を凝らし、日々の教育活動に邁進しています。本校でも、今まで研究を重ねてきた学力向上対策にしても感染拡大防止を踏まえた取組を余儀なくされました。昨年までは、子ども同士で対話させたりグループ討議等を探求してきましたが、密になるということで一旦停止し、継続してきた全校研究授業も学年研究授業に変えて実施しています。しかし、取り組み内容は変更せざるを得ませんでした。研究の方向性は変わっていません。

そこで、今回は本校が取り組んでいる「短作文」についてご紹介したいと思います。

「短作文」では「書く力」を身につけることに重点を置いています。

「書く力」を高めるには、書き方を学ぶことが重要です。そこで二～六年生は一学期から左記のような題材で短作文に取り組みました。

- ・今日の掃除について（生活作文）
- ・〇〇をおすすめしよう（紹介文）

・朝起きたら〇〇になっていた（創作作文）

これらは子どもにとってタイムリーなもの、書きやすいもの、面白いものと成り得る題材です。

そういった題材でまず一回目は思いのまま書かせ、書いた短作文から字数や会話文、様子が分かる言葉などの活用状況をとらえました。そして優れた短作文をクラスや学年で紹介したり、なぜその作品がいいのかを考えたりする活動を取り入れました。そのような活動を通して短作文を書かせることで、子どもたち一人一人に「こう書くことで思いを伝えることができた！」といった書く力の高まりを実感させたいと思いました。子どもたちが自分の言葉で伝えたいことを表現できたら素敵ですよね。

このあと一年生から六年生までの短作文を掲載していますので、ごゆっくりご一読ください。

「音がく学しゆうはつびようかい」

1年2組 にしもと ゆみな

きょうは、音がくかいでした。

1ねん生のえんそうは、ちいさなせかいでした。わたしはオルガンをえんそうしました。おきやくさんがたくさんいて、どきどきしました。

ふくどめ先生のしきを、いっしょうけんめい見て、1かいもまちがえませんでした。1かいもまちがえずにひけて、うれしかったです。

えんそうするとき、まちがえないかなあとしんぱいになりました。みんな上ずにひけていて、すごいなあとおもいました。

エンディングのとき、おくれずにひけてうれしかったです。

先生たちがほめてくれてうれしかったです。

「朝おきたらドラえもんになっていた」

2年2組 濱田 きこ

朝おきたら、ドラえもんになっていた。ちよつとびっくりしたけど、わたしは

「やったー」

と言った。なぜかと言うと、何でもできるから。

そして、1階に下りるとおかあさんは、びっくりするどころか、

「やったー」

と言っていた。おかあさんは、ポケットに頭をつっこんで、グルメテブルかけをだした。それから、どこでもドアで小学校に行った。みんなもびっくりするどころか、

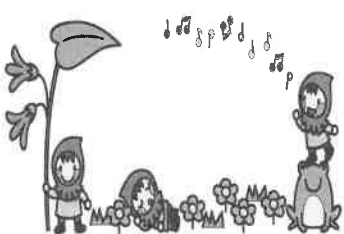
「すごい」

と言った。ストップウオッチで、じゆぎようをはやおくりさせたりした。それから、ふつうの人げんにもどりたくなくてきて、もしもボックスで、こう言った。

「もしも人げんにもどれたら」

と言った。

そして、もとの人げんにもどりました。



「すきなきせつをおすすめしよう」

3年3組 中山 孝哉

ぼくは、4つのきせつで、夏をおすすめします。理由は、3つあります。1つ目は、小さい人で虫が好きな人は、セミやカマキリ、バッタ、クワガタ、トンボ、カブトムシなどの、夏ならではの虫をつかまえることができるからです。2つ目は、夏しか楽しめないプールがあるからです。たてもその中のプールとかだったら水温をかえられるけれど、冬のプールでは泳げないし、川でも泳げなくなってしまう。夏なら川の流ががすぐ速い所にうきわを持って行ってその流れの中に入った

ら、

「ひゃっほー」
って言うてしまうほど楽しいので、すぐおすすめします。しかも、川に高いところからとびこんでも

「ひゃっほー」

ってついつい言うてしまうぐらい楽しいけど、高いところが苦手な人は、ちよつとやめておいたほうがいいと思います。3つ目は、夏定番のアイスクリームやアイスクリーン、かき氷も食べれるから最高です。

ぜひ夏を好きになって、虫をつかまえたり、泳いだり、氷を食べたりしてみてください。



「朝起きたら大人になっていた」

4年3組 石元 あすか

朝、起きたら大人になっていた。これは何があるともゆめだっと思った。もう一度目をつむってみる。やっぱゆめではないんだ。そう考えると、おしやれやメイクもしようだ。さっそく、お母さんの目をぬすみ、洋服、メイクをかりた。メイクはあまりやったことがなかったからしっぱいした。

はりきって朝食へと出かけた。おしやれなかんばんのお店に入った。いつもお父さんが飲んでいるブラックコーヒーをたのんでみた。飲むとまずかった。というよりも苦かった。

駅の近くに行っておすし屋さんに入った。タイが大好物。ねだんが高くてびっくりした。けれど、「ん、おいしい。おすし最高」

他の人に見られたらはずかしいので小声で毎回言っていた。茶わんむしも食べた。エビが入っているものすごくおいしかった。マニキュアもいっぱい買った。ラメ入りにした。

次に何しようかなとさいふを見ると、お金がなかった。使いすぎてなくなっていた。

その時、目が覚めた。

「うそだ、夢じゃない」と思っていたのに」と、ダブルでショックを受けた。



「音楽学習発表会」

5年1組 谷脇 朔也

今日はコロナで出来るかわかりませんでした、が無事発表会ができました。

僕の楽器は、リコーダーです。最初ならば時、かなりきんちようしていました。でも体育館に行ったらなぜか普通のままで演奏が始まりました。自分的には、練習で全然できなかった、タンギングが少しできたし失敗しなかったし、最後は楽しく演奏ができてとても楽しかったです。いつもよりもみんなの音の入り具合がとても上手だったので、とても満足できるような演奏ができてよかったです。

自分の学年じゃなくて他の学年もとっても練習したんだ、とわかるようなきれいな音でした。でもその中でもトップレベルですごいと思ったのが、やっぱり6年生の情熱大陸です。年上というものもあるけどやっぱり段違いです。一人ひとりの楽器がとても上手に重なり合って、あんなに長くてむずかしい曲をあんなきれいな曲でタイミングもバツチリで上手すぎます。僕が6年になった時にあんなに上手にはできません。でも、あんな風に見えるように音楽発表会で学んだことを来年にも生かしたいです。6年生最後で最後にとつてもふさわしい音楽を見せてもらえてよかったです。



「今日のそうじについて」

6年1組 谷本 彩寧

私は今日とてもびっくりしました。いつもふざけて5年生と遊んでいる1年生の子が、「ベッドの下ふいて」
 と言うと、ちゃんとベッドの下をふいてくれました。
 た。
 また、

「ここ、ふいて」と指示すると、ちゃんとその場所をふいてくれたのです。

昨日はとてもふざけていて、5年生に抱きついていたので、担任の先生に報告しに行ったところでした。

そして、今日は反省をしてちゃんとそうじをしていたので、とても良い報告ができました。

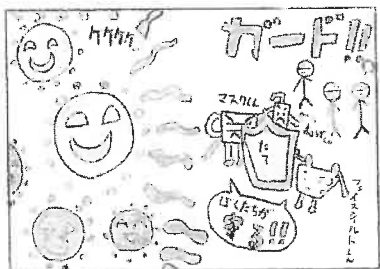
今日は、とてもびっくりしたし、ちゃんとそうじをしてくれたので、とてもうれしく良い気持ちになりました。

4年 石黒ふわりさん

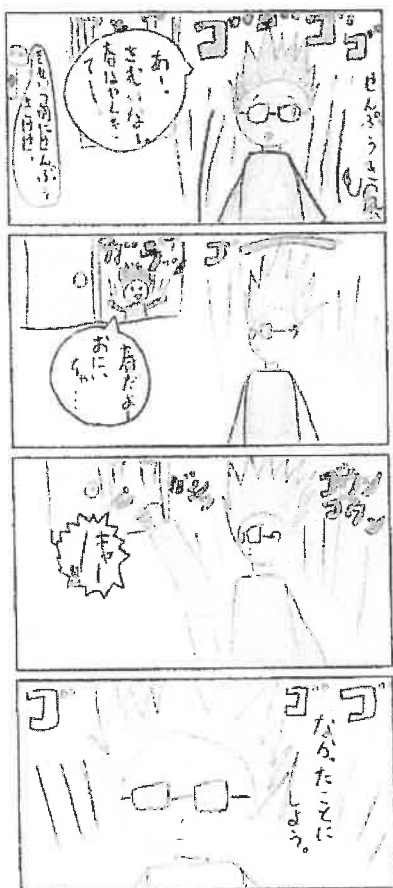
「ゆきだるま」



「コロナからぼくたちが守る」



「春だよー!!」



4年 竹内たくまさん

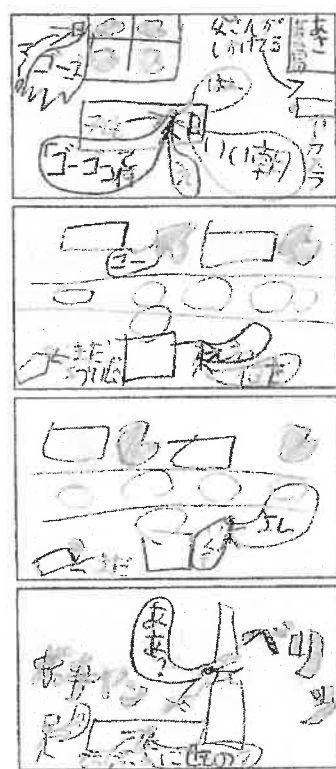
「コロナに勝とう」



「コロナダ!?!」



「不明なとし」



2020
朝倉小音楽会
 ~練習風景~

全学年素敵な演奏ができました！



運動会

青空の下、元気いっぱい頑張りました！



2020

朝倉中体育祭 全チーム全力で頑張りました!



美術部
CID デザインコンテスト 2020
グラフィックデザイン部門
ハンドソープ
大賞 3年 西村 良咲



吹奏楽部演奏会



合唱コンクール



【学校紹介】朝倉中学校

高知市立朝倉中学校 山田 洋士

日頃より、本校教育活動においてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

これからの教育は、学校・家庭及び地域の皆様がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で子どもたちを育む体制づくりを目指す時代となつてきています。言い換えれば、学校だけの教育では、子どもたちの育成が困難ともいえる時代と考えられます。本校も学校・家庭・地域が連携協力し、地域の皆様の参画による、様々な教育支援活動に取り組んでいます。これらの取組を通じて、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに、将来、この子どもたちが、地域社会全体の教育力の向上の担い手となり、地域の活性化や誰もが安心して暮らせる環境を創造してもらえればと考えています。

これからも、地域内連携協議会の皆様の協力をいただきたく思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



「コロナウイルス感染防止対策」

2020年という新たな年を迎え、東京オリンピックやパラリンピックという大きなイベントが予定され、気持ちの高ぶりを感しながら3学期がはじまりました。2月頃からニュースのトップに「コロナウイルス」に関連する内容が報道され、不安が広がってきた2月の終わり、学校を臨時休業にして3月は、基本、休みとなるとの通達が来しました。

公立高校入試や卒業式が直前に近づき、子どもたちをはじめ保護者、我々教職員も動揺したように思います。しかし、子どもたちは保護者の支えのもと大きな混乱もなく、公立高等学校入試を終えました。

卒業式は、予定を大きく変更しての内容となり、在校生は不参加、来賓の方々も招待しない形式をとり、式場は、卒業生・保護者・教職員と少しさびしく感じましたが、卒業生は立派に式をやり遂げました。式の練習などはありませんでしたが、卒業生の式を成功させたいとの思いが緊張感のある、整然とした式を成立させました。改めて子どもたちの持つている、力に感心すると同時に、素晴らしいさを目の当たりにしたことは、大きな喜びでした。

そして、春休みとなり、少しずつ、学校再開への動きとなりました。制限がかかる中、条件を設定しながら部活動等が再開し、入学式を迎え、縮小した形でありましたが、新学期が始まりました。しかし、3日ぐらい登校して、そこから、再度、臨時休業となり、5月11日から、2週間の登校日を経て5月の25日に再開となりました。本校はこの2週間の登校日を、既習内容の振り返りの機会として可能な登校時間を最大限活用するようにはしました。最初の1週間は、1日2時間程度の登校として、登校時間を分け2学年を登校するようにはしました。次の1週間は、給食を食べることとの条件がありましたので、午前2時間午後1時間の学習時間を実施、最後の3日間は4時間の学習時間を確保して、スムーズな登校再開を目指し

たところでした。生徒たちも頑張りをを見せて、授業再開にも大きな支障はありませんでした。そして、夏休みが短縮され一六日間という短さで2学期を迎えることになりました。まずは、体育祭の実施です。今まで、行事や参観日等が実施できていない状態なので、何とか体育祭はとの思いで、工夫をして実施しました。協議内容の見直しや時間の短縮、そして応援についても、業者に発注して応援のためのやぐらを設置するなどコロナウイルス感染防止対策を行って実施しました。当日の参観は、人数を制限する必要があり、保護者の方のみの参加としました。検温、名簿の記入をはじめ、学年の分かるようにしたテープを袖に張ってもらいました。これは、自分の子どもが参加する種目のみ参観をして、それ以外はピロティで待機というルールを設定したためです。多くのPTAの役員の皆様等に協力していただき、また、保護者の皆様にも運営に理解をいただき、スムーズな実施ができました。生徒たちのいい表情を目の当たりにして、実施できたことに保護者をはじめ協力いただいた方に感謝しました。新たな体育祭の形に対して、「内容や運営についても今後のスタンダードとしていけばいいのでは」といくつかの部分において肯定的な意見も頂きました。今後、新たな方向性を見出していければと思っています。次に修学旅行の実施についてです。10月5日に日帰りの形で香川県のレオマワールドに行ってきました。実施に至るまでに3回の変更を余儀なくされました。中学校3年間で最大の行事の一つにあげられる修学旅行です。何とか実施して良い経

験につなげたいとの教員の思いもありました。本校では修学旅行を3年生で実施していて、5月に京都・大阪方面に2泊3日での実施予定でしたが、3月の臨時休校の時点で5月実施は難しいと判断し、時期を7月にして同じ京都大阪方面に遅らせました。しかし、再度、4月から5月までの臨時休校となった時点で、7月と京都・大阪方面は難しいと考えました。3年生においては進路のこともあるため、何月までであれば、実施可能か考えた結果、10月の前半までであれば可能として、旅行地も中九州としました。保護者説明会を開き、変更についての説明を行いました。その中で10月以降の延期はできないとして、状況が悪くなっていれば、中止とすることも理解していただきました。夏休みに入り、一学期末懇談を行うなかで、修学旅行実施自体に不安を抱える保護者が多くいることが分かってきました。そこで、夏休み明けの8月後半にアンケートを実施して、実施か中止についての考えをお聞かせいただきました。結果、返信の半分が「中止したほうがいい」との意見でした。時間を空けずに保護者を開催してアンケートの結果と、状況を踏まえて日帰りの旅行にすることを伝えました。泊まることはできなかつたけれども生徒たちの楽しんでる表情に救われた気がしました。今後、朝声☆祭（文化発表会）も工夫して実施する計画しています。様々な学校行事等が続いていますが、「日々」最善の形を目指して取り組みをしている状態です。

ここからは、普段の学校の取り組みを紹介します。

授業改革〈あさくら授業スタイル〉

いままでの実践を継続する中で、本校ならではの「あさくら授業スタイル」を研究推進しています。

各授業では黒板に「今日の学習」「学習課題」「まとめ」「振り返り」提示して黒板を見ると分かるように工夫した取り組みを始めています。

「今日の学習」は、『めあて』として「〜ができるようになるう」「〜について説明しよう」など、この1時間の授業で何ができるようになるればよいのか、何がわかればよいのかといった、ねらいを子ども側の視点でとらえたものを考えています。つぎに、「学習課題」は、今日の学習に向けて考える視点や取り組む視点を子どもに分かるように示します。「まとめ」は、本時の学習課題に対して課題に対しての答えを確認します。そして、「振り返り」は、今日の学習で感じたことや、友達の考えから学んだこと、新たな疑問ややってみたいと思ったことのように、本時の学習から子ども自身が気づいたことや考えたことを書かせて、振り返りをするのです。この「振り返り」が大事で自分の気づきを客観的に見ることにし、自分の学びや成長への気づきを促すような工夫をしています。

規範意識



服装をはじめ生活上のルール作りは意味づけを大切にして理解させる取り組みを行いたいと考えています。自分たちでルールの必要性を考え、規範作りに参加させたく思っています。

そこで、生徒総会等を経て、改善していきたい生徒からの要望は検案して実施可能であれば試行してみようとしていく。生徒たちが自己決定から生まれるルールを作ること、そしてそのルールを全体が守ることで生活しやすい環境が実現する成功体験を増やしたいと考えています。

また、行事や授業、生活の中から改善を進める場合もあるが、変更したほうが良いと考えた場合は、すぐに検討に入り、必要性を認めた場合は試行してみる。そこで疑問や判断に困ることがあれば全体で協議し、再度、担当から提案していく。この仕組みを進めることでよりよい学校生活につながるかと考えています。

おわりに



今年度は、コロナウイルス感染防止のために学校をはじめ地域の活動においても多くの行事や活動を中止や変更せざるを得ない状況となりました。地域内連携協議会の皆様に日頃、子どもたちを支え、見守っていただいていることを実感した年でもあります。地域や学校が子どもたちの成長や経験の場として大きな役割を担っていると思います。子どもたちの思いを形にして、結果につなげていくことは「やりがい」や、「自信」など成長の段階で大きな財産となっていくと思います。少しでも多く、そのような活動が出来ればとこれからも子どもを中心にした取り組みを続けていきたいと思っています。地域の中で育っていくてくれればと願っています。これからもよろしくお願いいたします。

朝倉小学校区地域内連携協議会に加盟されている 所属団体の皆様からの近況報告をご紹介します。



「朝倉小学校区地域内連携協議会・会報への掲載記事」

長田団地公民館・同町内会

「地域の活性化はコミュニケーション創りにあり」

我が長田団地は、団地が出来て55年が経過。現在は、世帯数（130）・人口の減少、高齢者世帯の増加・子供の数の減少・団地インフラ設備の劣化等が進み、以前のような、活力・連帯感があった団地の面影はほとんど失われつつあります。

このような状態を打開すべく、町内会としては、地域住民が一同に会し交流し、コミュニケーションが図れるよう、年2回の一斉清掃、年2回の防災訓練・防災教育、園芸教室、団地の美化活動、小学校の新入生卒業生の歓送迎会（啞内地区子供会）等、出来る限りの各種行事を開催することにより、地域住民同士のコミュニケーションの醸成に鋭意取り組みを行って来ましたが、その効果はなかなか上がってこない現状です。

私達の団地及び周辺地域には、住民が集い子供達の遊べる公園や空き地が全く無く、子供や地域住民との接触、交流の場がほとんどない現状であります。

もし公園等の施設が確保できれば、地域でのイベントの開催や各種行事も増え・子ども達の遊び場の確保等が出来ること、自然とその場所には「人と人との交流の輪が出来、地域住民同志のコミュニケーションが醸成される事」となり、ひいては地域全体の活性化につながっていくものと考えます。

今後とも、地域住民が集い交流できる場所の確保、住民のコミュニケーション創りに取り組みをする所存ですが、何かいい案があれば、ぜひアドバイスをお願いします。

高知市西部地域高齢者支援センターあさくら出張所

社会福祉法人長い坂の会は、高知市より委託を受け、高齢者支援センター出張所を平成18年より、地域の身近な相談窓口

として業務を行ってまいりました。

高知市の高齢者支援センターの機能強化・再編の方針により、新たに令和3年2月1日より、「高知市朝倉地域包括支援センター」として担当職員4名でスタートします。

生活相談の充実を図り、地域活動の活性化に地域の皆様と取り組んでいけるよう務めていきたいと考えております。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

朝倉保育園

令和3年3月には、2年にわたっての工事が終わります。

ご近所の皆様方には、ご協力を頂いて、本当にありがとうございます。

ホールもきれいになっています。

新年度になり初雪が降りましたが、子どもたちは風の子。元気に園庭を走っていましたよ。

元気がいっぱいな子どもたちの姿を、又、見てもらえる日がくることを願っています。

朝倉中央保育園

毎日、お父さんお母さんと一緒に、手洗い、うがい、検温をして子どもたちはお友達と元気に遊んでいます。

もうすぐクリスマス会。サンタのおじいさんに会える日を楽しみにしています。

新しい年が良い年でありますように。マスクをしなくても良い年でありますように。

朝倉小学校区交通安全会議

地域ではコロナと関係なく同じように街頭での交通安全指導をしています。

朝小校区の交通指導員は定数6名ですが、現在3名でやって



います。

子供達が悲惨な交通事故にあわない様に安全安心して登下校できる様にご協力をお願いします。

指導員を募集しています。よろしく。

朝倉地区人権啓発推進委員会

今後の人権問題の学習会（研修会）への各団体の皆さんの参加を待っています。

朝倉小学校区青少年育成協議会

私たちの団体は、新型コロナウイルスの影響を心配しつつもほぼ例年どおり「小中学生を中心とした事業」を計画し令和2年度に臨みましたが、何一つ実施することは出来ませんでした。当面は、今後もこうした難しい状況が続くことが予想されますことから、新たな活動の姿を考えていく必要があると感じています。

各団体とも意見交換したいものです。

朝倉小学校区子ども会連合会

コロナのため予定していた行事はすべて取りやめました。令和3年度は子ども達と笑顔で行事ができるといいのですが。

米田公民館

令和2年11月23日に朝倉神社御神幸（おなばれ）をお手伝いしました。



— 編集後記 —

活動がままならない状況が続いています。なんとももどかしいのですが、抗うすべがなかなか見つかりません。そんな中でも、皆さんから寄せられたお便りで、春を待つ新芽の息吹を感じることができました。つらい毎日ではありますが、今できることを、今できる範囲で、訥々と実行して行かなければと考えています。

話は変わって、以前に会で作ったイエローキャップの在庫がまだあります。日課でお散歩をされている方で、ついでに子どもたちの見守りもしてあげたいという方がありましたら、是非とも事務局までご一報ください。まさに、一石二鳥どころか、三鳥にも四鳥にもなる活動です。コロナのせいで、小さい子どもたちと触れ合える機会も失われている今、せめて遠くからでも見守っていただけたらと願っております。

イエローキャップのお申し込みは事務局・山崎文太（090-1002-2670）まで。